

# 馬インフルエンザの消毒について

インフルエンザウイルスは、逆性石けん(商品名:パコマ、アストップ、クリアキル)で容易に死滅します。

逆性石けんを500倍程度に薄めて消毒液とします。

(500倍なら水20Lに逆性石けん40mlを加えます。)

## 飼養器具 (飼桶・水桶等)

- ① 汚れを落とします。
- ② 消毒液に器具を10分間浸します。
- ③ 水で消毒液を洗い流します。
- ④ 乾燥させます。

## 馬 体

消毒液に浸した  
タオルで拭きます。

**馬に大量の消毒液  
がかからないよう注意します。**



## 厩舎の床・壁等



敷わらの除去後  
床や壁も同様に  
消毒します。

一坪当たり約3ℓの消毒  
液をジョウロ等で散布

消毒後、敷わらは焼却  
又は堆肥の下に埋めます。

## 履き物

踏み込み消毒槽を厩舎の  
出入り口に設置します。  
消毒液は汚れたら交換します。

## 手 指

汚れを落とした後、手指を  
消毒液に浸し、水洗します。



## 車 両

噴霧器でタイヤ  
を消毒します。



牧場出入口部分に消石灰を散布します。

**作業服** 消毒液に一昼夜浸した後、洗濯します。

- 厩舎に出入りする時には、手指・靴の消毒を徹底しましょう。
- 器具・長靴・作業服は厩舎毎に専用のものを使用しましょう。

**消毒薬の使用に際しては獣医師もしくは使用上の注意に従ってください。**

臨床獣医師へのお願い

# 往診時における消毒の徹底について

**馬インフルエンザの感染拡大防止にご協力下さい**

馬インフルエンザウイルスは非常に伝染力が強いウイルスです。感染の拡大を防ぐため、往診等で馬の飼養施設に出入りする際は、下記事項に留意し、消毒を実施してください。

## 往診車両



噴霧器を用い、タイヤ泥よけ等を消毒してください。

## 履き物



厩舎出入り口の踏み込み消毒槽で消毒してください。糞などの有機物により消毒効果が落ちるので、消毒前に水洗し汚れを落としてください。

## 手指



汚れを落とした後、手指を消毒液に浸し、水洗します。

**革靴や革手袋は、十分な消毒ができません!!**



**消毒液として、逆性石けん(商品名:パコマ、アストップ、クリアキル)を500倍程度に薄めたものを使用してください。**

十勝管内家畜自衛防疫推進協議会  
北海道十勝家畜保健衛生所

# 馬飼養の皆さんへ

令和7年4月25日 帯広市、4月28日 清水町において馬インフルエンザが確認されました。

馬インフルエンザは非常に伝染力が強い急性のウイルス性伝染病です。  
本病の侵入防止及びまん延防止のため、各農場では以下の点に注意してください。

## 日常の衛生管理

- 厩舎の出入り口には踏み込み消毒槽を設置し、長靴を消毒しましょう。
- 厩舎内には消毒用手洗い器を置きましょう。消毒薬はパコマ・クリアキルなどの逆性石けんが有効です。
- 馬運搬車は、使用の都度に清掃・消毒しましょう。
- 関係者以外の厩舎内への立ち入りを制限しましょう。
- 異常馬の早期発見・早期隔離が最も重要です。飼養馬の健康状態をよく観察しましょう。

## 移動してきた馬の管理

- 移動してきた馬は直ちに隔離し、発熱していないか、咳・鼻汁を出していないか、元気・食欲があるか、健康状態をよく観察しましょう。
- 異常が認められたら、獣医師の診察を受けましょう。
- インフルエンザワクチンの接種歴を確認しましょう。

**次のような症状が認められたら、獣医師および家畜保健衛生所までお知らせください。**

**元気消失・食欲不振  
水様の鼻汁**



**39℃～41℃の発熱  
胸の奥から発するような激しい咳**



十勝管内家畜自衛防疫推進協議会  
北海道十勝家畜保健衛生所